

# Yamaha Studio Manager V2.3.5 for Mac OS X

## Release Notes

---

### V2.3.4 → V2.3.5

#### 主な更新内容

- Mac OS X Mountain Lion (10.8) に対応しました。
- Mac OS X の Gatekeeper に対応しました。

#### 修正した不具合

- Studio Manager を起動中に MIDI 通信する他のアプリケーションを起動して終了すると、Studio Manager が MIDI ポートを認識できなくなる可能性がある不具合を修正しました。

#### 更新履歴

##### V2.3.3-4 → V2.3.4

- Mac OSX 10.7.2 で、Studio Manager や、Studio Manager 上で動作しているエディターのメニュー項目を選択すると、強制終了することがある不具合を修正しました。

##### V2.3.3 → V2.3.3-4

- アンインストーラーを同梱しました。(Studio Manager には、変更はありません。)

本アンインストーラーで、以前のバージョンの Studio Manager (V2.x.x)もアンインストールできます。

Studio Manger のアンインストールは、以下の手順で行ないます。

1. ダウンロードした圧縮ファイルの解凍先にある「UninstallStudioManager.app」をダブルクリックします。
2. ダイアログが表示されますので、画面の指示に従ってアンインストールを実行してください。

##### V2.3.2 → V2.3.3

- M7CL V3 Editor、LS9 Editor、DSP5D Editor に対応しました。
- その他、軽微な不具合を修正しました。

##### V2.3.1 → V2.3.2

- Mac OS X Snow Leopard に対応しました。
- 「EASTWEST/QUANTUM LEAP ソフト音源 PLAY Edition シリーズ」の VST プラグインを起動しようとする  
と Cubase が強制終了してしまう不具合を修正しました。

##### V2.3.0 → V2.3.1

- S90 XS/S70 XS Editor に対応しました。

#### V2.2.1 → V2.3.0

- Update Port ボタンを追加しました。Studio Manager を起動したあとに有効になった MIDI ポートを検索して、Studio Manager で使用できるようにします。
- MIDI Thru 機能を追加しました。
- 一部画面構成を変更しました。
- Re-map MIDI Ports ダイアログで全 MIDI ポートが表示されないことがある不具合を修正しました。
- Setup ウィンドウでのキーボード操作の一部不具合を修正しました。
- その他、軽微な不具合を修正しました。

#### V2.2.0 → V2.2.1

- Mac OS X Leopard に対応しました。
- その他、軽微な不具合を修正しました。

#### V2.1.8 → V2.2.0

- Intel プロセッサ搭載の Macintosh に対応しました。

#### V2.1.6 → V2.1.8

- MO6/MO8 Editor に対応しました。
- その他、軽微な不具合を修正しました。

#### V2.1.5 → V2.1.6

- 一部の軽微な不具合を修正しました。

#### V2.1.4 → V2.1.5

- 起動を高速化しました。
- メニューの表示が、Studio Manager のみになる場合がある不具合を修正しました。
- その他、軽微な不具合を修正しました。

#### V2.1.3 → V2.1.4

- Recall で Current 送受信を数回連続で行なった時、エディットしている機器が MIDI CheckSumErr を表示する問題を修正しました。
- 01XEditor 追加後に MIDI OUT を追加すると Studio Manager が強制終了する問題を修正しました。
- その他、軽微な不具合を修正しました。

V2.1.0 → V2.1.3

- 各 Editor からインストーラを分割しました。
- その他、軽微な不具合を修正しました。

---

本文に掲載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

(C) 2005-2012 Yamaha Corporation All Rights Reserved.